

高知市



社協だより



明けましておめでとうございます



今年は戌年！高知市社協のマスコットである「ほおっちょけん」も犬がモチーフなんです。ご存知でしたか？そこで、戌年最初の社協だよりは、高知市保健福祉センター周辺にお住まいの“地域のほおっちょけん”の皆さんと共に新年のご挨拶を申し上げます。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



人のことが
大好きで
元気いっぱい
(太郎4才)



いつも元気
いっぱい
お散歩
(こたろう2才)



不審者に
吠える
しっかり者
(サクラ3才)



家族のケンカを
止めに入る
やさしい
心の持ち主
(モロ6才)



いつも一緒。とても仲良しな4匹！
(マイロ11才・レビン10才・ニッパ9才・ビノ8才)

ほおっちょけんとは・・・

よく利くハナ、よく気づくアンテナ、すぐに差し伸べる手を持った犬のマスコット。困っている人がいれば「ほおっちょけん」という思いを持っていつも地域を見守っています。



毎晩飼い主さんと
一緒に寝る甘えんぼ
(ルイ13才)



優しさが顔に表れています (ボア9才)



毎日散歩は
3～4時間！
散歩は飼い主さんの
健康維持にも
なっています。
(グロ14才)

- ②③ ボランティア特集 ④ 高知市成年後見サポートセンターからのお知らせ
⑤ 赤い羽根ニュース・高知市社会福祉法人連絡協議会準備会 ⑥ 暮らし何でも相談会・手話講座・第2回名士チャリティ色紙展示即売会
⑦ 心の窓に・社会福祉大会報告 ⑧ 特別賛助会員・寄付お礼・社協会員募集

新年挨拶



会長 吉岡 諄一

新年明けましておめでとうございます。

日頃、私ども高知市社会福祉協議会の活動に、一方ならぬご支援、ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、国が進めております「我が事・丸ごと」地域共生社会づくりは、これまでの縦割り型の福祉制度では制度の狭間にある生活課題の解決につながらないという観点から、まさに高知市地域福祉活動推進計画において重点目標としております「お互い様の住民意識づくり」と同様の取り組みを進めることになっております。

私ども高知市社会福祉協議会といたしましても、地域の中であらゆる社会資源や

公的な福祉サービスを活用し、「支え手側」と「受け手側」に分かれるのではなく、住民がそれぞれ役割を持ち、お互いに支え合いながら自分らしく活躍し、人々の協働によって生活課題を解決できる「地域共生社会」の実現を目指してまいります。

本年も市民の皆様をはじめ関係機関・団体の方々には、これまで以上のご支援、ご協力をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

ボランティアさん特集

～ボランティアってどんなことしてるの?～



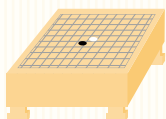
興味はあるけどよくわからない。ボランティアって難しそう。と思っていませんか？高知市社協のデイサービス等で活躍されているボランティアの方々を日頃の感謝の気持ちを込めてご紹介しします！新年のスタートと共に、あなたもボランティア始めてみませんか？

質問内容

- ①このボランティアはいつから始めましたか？
- ②どれくらいの頻度でされていますか？
- ③ボランティアを始めたきっかけは？
- ④やっていて楽しい時、大変な時は？
- ⑤ボランティアをやってみようかなと考えている人にメッセージをお願いします。
- ⑥職員や、デイ利用者さんなどからのメッセージ

囲碁のボランティアさん

- ①平成29年6月から始めました。
- ②週に2回程度です。
- ③デイ利用者さんの紹介で始めました。
- ④大変な時はないです。楽しいことばかりです。
- ⑤一緒に楽しんだらいいと思いますよ。
- ⑥(利用者さんから) 岡村さんが来てから、デイサービスに来る楽しみが増えました。

おかむら ひろし
岡村 太洋 さん

紙芝居読み聞かせのボランティアさん

なかやま つねみ
中山 恒水 さん

- ①ボランティア歴は長いですが、ここ(春野あじさい会館)は3年目になります。
- ②月に1回です。
- ③ピンチヒッターをしたことがきっかけです。
- ④やっぱり拍手をもらった時はうれしいですね。大変な時は、風邪などで声の調子が悪い時です。
- ⑤気軽にやってみたらいいですよ。自分では気づかない才能が意外にあります。似合わないとか思わず挑戦してみてもいいのでは？
- ⑥(職員から)読み聞かせでは、お話の役の声を様々に使い分け、皆さんを紙芝居の世界に引き込んでくれます。いつもありがとうございます。



ここで、「ボランティアセンター」に『気くばりさん』として登録して活動されている方々をご紹介します！

いきいき百歳体操会場で参加者名簿の作成と人数集計のボランティアさんたち

- ①私たちは平成29年4月から始めました。
- ②会場へは月に1回程度行きます。自宅のパソコンで名簿の人数管理をしています。
- ③“気くばりさんボランティア”に登録して、地域福祉コーディネーターに依頼されたことがきっかけです。
- ④大変なことは特にないです。
私たちは身体に障害があって、邪魔になるのではと思うことが多いので地域の集まりに協力できることで喜んでもらえるのはとてもうれしい。
- ⑤特に障害のある方へ：役に立てることがきっとあるので、挑戦でも頑張れでもなく、気軽に“チャレンジ”してみたら良いと思います。
- ⑥(お世話役さんから)年をとって、人数把握等は難しくなっていたので、とても助かっています。

たけした ゆたか
竹下 豊 さんひょうどう きよし
兵頭 貴代志 さん

ボランティア特集いかがでしたか？皆さん輝いていらっしゃいますね！

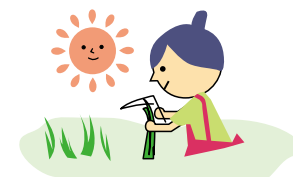
そして…



お話し相手なら



掃除なら



草刈りのお手伝いなら



お祭の手伝いなら

できるときに、できることを、できるひとがする『気くばりさん』ボランティア。あなたの“ほおっちょけん”思いをおすそ分けしていただませんか？
まずは地域協働課ボランティアセンターまでご連絡下さい。TEL:088-856-5539

高知市成年後見サポートセンターからのお知らせ

高知市成年後見サポートセンター（以下、センターという）では、判断能力が不十分な状態になって発生する様々な困りごとに対する総合相談窓口として、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向けた様々な取り組みを実施しています。



市民後見人の活動がはじまります！

判断能力が低下した人を法的に支援する成年後見制度の担い手である「成年後見人」は、親族や弁護士、司法書士、社会福祉士、行政書士などの専門職、法人などが担っていますが、認知症高齢者の増加や核家族化などの社会的課題により必要性が高まっている反面、担える人が不足しています。センターでは、平成25年からこの課題に取り組み「市民後見人養成講座」を開催してきました。養成講座修了者で市民後見人の活動を希望される方を対象に、後見人の役割や心構えについての講習や利用者宅への訪問実習を行い、14名が市民後見人の候補者となりました。今後、家庭裁判所からの依頼に応じて市民後見人として活動していくことになります。候補者のみなさんの「誰もが暮らしやすい地域にしたい、誰かの役にたたい。」といった想いが地域で実現できるよう、センターはこれからも市民後見人のみなさんの活動を応援していきます。



実習中の様子



市民後見人とは、親族以外の市民による後見人のことです。市民感覚を活かしたきめ細やかな後見活動、地域支え合い活動に主体的に参画する人材として期待されています。

「第2回成年後見セミナー」を開催しました。

成年後見制度をより多くの方に知ってもらうために「第2回成年後見セミナー」を平成29年9月9・10日の2日間開催し、110名の方が受講されました。成年後見制度の概要や利用方法、後見業務について具体的な内容を基礎から学んでいただきました。講師のみなさんの実践に基づく分かりやすい講義に対し、受講生から「成年後見制度が理解できた」「事例を通しての説明で後見業務が分かった」といった感想が寄せられました。このようなセミナーを通し、成年後見制度を多くの方に知っていただき、地域住民同士の支え合い活動である市民後見人の育成につなげていきたいと考えています。



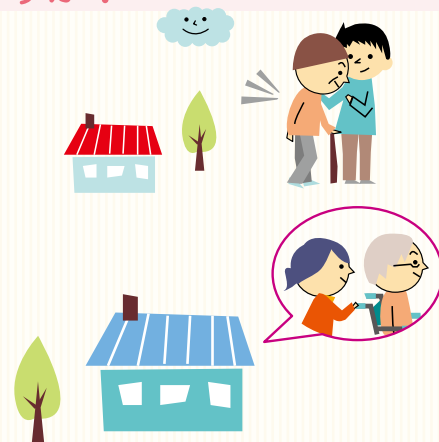
受講の様子

日常生活自立支援事業をご存知ですか？

「最近一人でお金のやりくりしたり、生活するのが大変になってきた。福祉サービスを使いたいけどどうしたらえいろう」「通帳や印鑑を置いたところが分からなくなってきゆう。心配。誰かに相談したい。」認知症や知的・精神等の障害により判断能力が低下するとこのような困りごとが発生したり、様々な場面で不安になったりします。

日常生活自立支援事業では、このような方に福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理支援を行うことで、安心して暮らせるよう見守りを含めた支援をご本人と契約を通して実施しています。

いつでもご相談ください。



困ったことがあれば、いつでも高知市成年後見サポートセンターへご連絡ください。電話088-856-5539

テーマ型募金 始まる！～平成30年1月から3月末まで～



「テーマ型募金」とは？

高知県共同募金会が審査、承認した団体が、地域福祉の推進に関わる自らの活動テーマを掲げ、その活動の必要性を直接県民の皆さまにお伝えし、必要な資金の募金を呼び掛けていくという募金手法です。

高知市内を活動範囲とする取り組みとしては、「NPO法人GIFT」が『子どもを中心とした地域の居場所づくり』を目指し、テーマ型募金に挑戦します！

興味をお持ちになられた方は、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ：高知県共同募金会高知市支会事務局
（高知市社会福祉協議会 地域協働課内）
TEL:088-856-5539 FAX:088-856-5549

平成29年度高知県共同募金会「地域福祉活動推進プロジェクト」地域テーマ募金 ご協力をお願い

共同募金運動の一環として、民間の福祉活動団体が、地域福祉の推進に関わる活動テーマを掲げ、その活動の必要性を直接県民の皆さんに訴えながら、必要な資金の募金を自ら呼び掛けてまいります。ご協力をお願いします。

空き家を活用した地域の居場所づくり 目標額 1,200,000円

地域に一人ぼっちをつくらない

高齢化、核家族化、そして個人情報保護などで社会の匿名性が進んでいる今、地域という身近な場所にどんな人がいるのかもわからない時代に私たちは生きています。助けを欲しくても、相談したくても、話を聞いたらいいのかわからず抱え込み一人で耐えている人がいます。単身で暮らす高齢者は約44,000世帯、ひとり親世帯は約7,300世帯、その数は高知県世帯数の15%を超えています。そして、養育費が少なくなったこの社会構造が「貧困」や「不登校」「自殺」といった、さらなる問題を生み出している要因の一つとなっているのではないかと私たちは考えます。

空き家を活用した高知県の居場所モデルをつくり、広げていきます

地域の居場所
・子ども
・子育て世代
・高齢者
・障がい者
・地域の人の対象

NPO
学校
地域
次子
行政
企業
市民

いつでも誰かがいる
安心できる居場所
・多様な学びの場
・学習支援
・食事の提供
・多世代交流
・地域の困りごとを解消
・相談や専門家との連携

誰もが安心して暮らせる地域へ

特定非営利活動法人 GIFT
〒781-8132 高知市一宮東町4-20-11 事務局 真崎 090-6280-5500
お寄せいただいた寄付金は、子どもを中心とした地域の居場所運営に充てさせていただきます。
※この募金の運動期間は、平成30年1月1日から3月31日までです。

赤い羽根 ニュース

平成29年赤い羽根共同募金や歳末助け合い募金にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。高知県内の福祉施設や団体、私たちの住む高知市の地域の福祉活動等に役立てさせていただきます。



高知市社会福祉法人連絡協議会設立準備会

～法人の枠を超えた連携を目指して～

多様化する地域課題を解決するため、高知市内の社会福祉法人が連携しながら新たな仕組みづくりを進める場として「高知市社会福祉法人連絡協議会」設立に向け、平成29年10月、12月に準備会を開催。準備会は高知市内の高齢、障がい、児童等の各分野から10法人11名で構成され、第1回目は「各法人が考える社会福祉法人の連携への取り組み」をテーマに意見交換、第2回目は「高知市生活支援相談センター事業から見える社会福祉法人連携の可能性」と題しての話題提供、意見交換を行いました。

第1回目では、多世代型の居場所づくり、生活に課題を抱えた方に対する相談窓口の必要性、また、職員の人材育成など、この社会福祉法人の連携への期待と可能性について活発な議論がありました。また第2回準備会では、話題提供を通して、困窮等の生活課題を抱える方に対する関わり方、社会福祉法人としての連携の可能性として話題提供を行い、各法人としての取り組み方法について議論を行いました。

今後は平成30年度内の設立に向けて、準備会を重ねながら事業計画、財政計画の素案づくりに取り組んでいきます。



暮らし何でも相談会

※雨天中止

- 日時 平成30年2月3日(土) 11:00~14:00
- 会場 高知市中央公園 北側出入り口

無料相談会に来て相談をしてみませんか。



● 弁護士等専門家の無料相談

同時開催

● 豚汁の配布(数量限定)、バザーの開催もあります！



協力:こうちセーフティネット連絡会

問い合わせ:共に生きる課 高知市生活支援相談センター TEL:088-856-5529



「接客ですぐに使える手話講座」開催のお知らせ

平成28年7月から高知市手話言語条例が施行されたことを受け、障害者福祉センターでは「接客ですぐに使える手話講座」を開催します。

手話を初めて学ぶ方でも安心して受講できる講座です。

接客を行う際に使用する用語や、あいさつなどの手話に加え、筆談のコツや手法についても学べます。

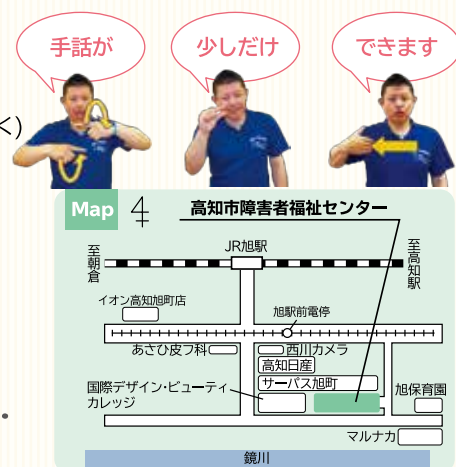
- 対象 市内在住または在学・在勤の方
- 会場 高知市障害者福祉センター 2階大研修室
- 日時 平成30年2月1日(木)~3月1日(木)月・木の週2回で全8回(祝日を除く) 各回18:30~20:30
- 定員 先着16名
- 講師 高知県聴覚障害者協会
- 申込期間 平成30年1月4日(木)~1月25日(木)

電話または直接下記までご来所ください。
土・日曜日、祝日は休み。



申込場所 障害者福祉センター

〒780-0935 高知市旭町 2丁目 21 番地 6 TEL: 088-873-7717 FAX: 088-873-6420 E-mail: asahi@kochi-csw.or.jp



掘り出しものぞり! 第2回 名士チャリティ色紙展示即売会

平成29年11月に開催しました第1回名士チャリティ色紙展示即売会では、約230名の方にご来場いただき誠にありがとうございました。

引き続き、第2回展示即売会を開催いたします。たくさんの方のご来場をお待ちしております！

- 日時 平成30年1月9日(火) 13:00~17:00・10日(水) 9:00~17:00
- 会場 高知市保健福祉センター 3階大会議室 (高知市塩田町18番10号)

- 色紙1枚3,000円より(一部入札作品あり)
- 500円のポストカード、キャンパス作品コーナー、100円均一コーナーもございます。

第1回の様子。ご来場ありがとうございました！



渡邊 千夏氏



永月 水人氏



心の窓に

Vol.6 自立支援の全国大会で

石塚 直人

新聞記者
美作大学非常勤講師

生活困窮者の自立支援を担う人たちの第4回全国交流大会が11月、高知市内で開かれた。約1200人の参加者はNPOや社協の代表、社会政策の研究者ら。初日の全体会では、厚生労働省の局長も鼎談に加わり、生活困窮者自立支援法の成果と課題を解説した。

高齢者、児童、障害者などと縦割り、窓口を訪れた人に対応するやり方では現状に対応できないーとの思いが立法につながった。役所の都合ではなく、支援を必要とする人の立場に立つ。アウトリーチ(訪問支援)がキーワードになる所以だ。

高知市社協の3原則「断らない・あきらめない・投げ出さない」は2日間で何度も引用され、注目を集めた。北九州市でホームレス支援を続けてきたNPO法人「抱撲」の奥田知志理事長は「この言葉に感動した」とする一方で「解決を強調し過ぎると、支援者が燃え尽きてしまう。解

決して待てるおらかさも必要」と述べた。

484ページにわたる大会資料には、3年前に深田恭子さんが主演したNHKドラマ「サイレント・プア」を彷彿とさせる実践がいくつも紹介されている。「抱撲」は子ども・家族などにも対象を広げた。専門職がチームを組んで引きこもりの若者の就労に取り組む佐賀県の「NPO スチューデント・サポート・フェイス」などの活動も興味深い。

県内では、小学生を含むボランティア約50人が「夏のお助け大作戦」と称して人手の足りない住宅の掃除などに汗を流した佐川町の例などが報告された。住民全員が65歳以上という集落もある土佐町社協の担当者は「運転ができなくなった高齢者は家に閉じこもるしかない。イベントのたび、職員が車で送迎している。身近にあるそんな取り組みも、頭に入れておきたい。

第57回高知市社会福祉大会

テーマ

向き合い、共に生きる

今回は、近年地域共生社会に向けた取り組みが求められている中で、精神に障害のある方や発達障害のある方の理解を深め、障害のある人もない人も、共に支え合いながら生きていける地域づくりについて考えていくことを目的として開催しました。



平成29年10月24日、高知市文化プラザかるぼーとにおいて第57回高知市社会福祉大会が開催され、約550名の参加がありました。

前半の式典では社会福祉の発展に功績のあった方々に対する顕彰及び感謝の意を表し表彰状が贈られ、また今年は民生委員制度創設100周年を記念して、制度創設から現在の取り組みをまとめた映像が上映されました。

後半ではまず、高知市保健所長 堀川俊一氏をコーディネーターとして、精神障害者を取りまく状況について説明があり、事例発表として、(1)高知市精神障害者家族会連合会 会長 松尾美絵氏から、精神障害の症状、当事者と家族の現状やつながりについて、(2)カフェ「サードプレイスすろー」 オーナー

高橋英美氏から、経営しているカフェで行っている相談や体験といった活動について、(3)高知市社会福祉協議会 高知市生活支援相談センター 主事 片田彩智から、相談者を支援していく中で相談者、地域の変化で感じたことについてそれぞれ発表していただき、参加者からの質問を踏まえパネルディスカッションが行われました。

発表を通じて、精神に障害のある方や発達障害のある方、そしてその家族が地域で暮らしていくためには周囲の皆さんの障害特性や生きづらさに対する理解とサポートが必要であり、また当事者にとっても「居場所」や「生きがい」が生活をしていくうえで必要であることを感じる大会となりました。たくさんのご来場誠にありがとうございました。



高知市保健所
所長
堀川 俊一氏



高知市精神障害者
家族会連合会
会長
松尾 美絵氏



カフェ
「サードプレイスすろー」
オーナー
高橋 英美氏



高知市社会福祉協議会
高知市生活支援相談センター
主事
片田 彩智氏

高知市長表彰(2名)		大会長表彰(2名)	会長感謝状(2団体)	
南街地区民生委員児童委員	矢野 八重	北村 文和	第14回高知市民児連親睦福祉サロンの 代表世話人 北岡 廣明	歌謡スタジオドレミ会 代表 西森 和夫
高須地区民生委員児童委員	田中 許	岡崎 桜雲		

主催:高知市/高知市民生委員児童委員協議会連合会/高知市地区社会福祉協議会連合会/高知市社会福祉協議会

特別賛助会員にご加入 ありがとうございました。

社協の各種事業は、会費、補助金、委託料、寄付金等を財源として行われていますが、なかでも地域の皆様からの会費は重要な財源となっています。
昨年度も多数の皆様は賛助会員・特別賛助会員にご賛同いただきました。厚くお礼申し上げます。
今後とも皆様の温かいご協力をお願い申し上げます。

特別賛助会員

[20口]

株式会社 高知銀行
株式会社 四国銀行
株式会社 昭和電気工業

[10口]

有限会社 内田文昌堂
株式会社 関西設備
高知日産プリンス販売 株式会社
株式会社 晃立
株式会社 三翠園
正和電機 株式会社
株式会社 中島工務店
株式会社ハウジング総合コンサルタント
名鉄観光サービス株式会社 高知支店
医療法人 防治会 きんろう病院
医療法人 仁栄会 島津病院
医療法人 生生会 下村病院
医療法人 さくらの里
だいいちリハビリテーション病院
社会医療法人 近森会 近森病院
医療法人 山村会 山村病院
医療法人 防治会 いずみの病院
池田歯科

[5口]

金星製紙 株式会社
構営技術コンサルタント 株式会社
株式会社 高知広告センター
株式会社 高知放送
株式会社 四国伊奈建工
四国電力株式会社 高知支店
四国パイプ工業 株式会社
昭栄設備工業 株式会社
第一電器イー・エル・エス株式会社
大三工業株式会社 高知支店
株式会社 テレビ高知
土佐倉庫 株式会社
陽和産業 株式会社
坂井内科小児科
医療法人 三和会 国吉病院
医療法人 島本慈愛会 島本病院
医療法人 緑風会 海里マリン病院

[3口]

株式会社 アークデザイン研究所
旭食品 株式会社
有限会社 池商店
入交グループ本社 株式会社
株式会社 オフコム
和建設 株式会社
有限会社 釜原鋳鋼所
株式会社 技研製作所
株式会社 岸之上工務店
黒潮電機 株式会社
株式会社 高銀ビジネス
高知ケーブルテレビ 株式会社
とさでん交通 株式会社
高知県信用漁業協同組合連合会
株式会社 高知新聞企業
株式会社 高知新聞社
高知スタンダード石油 株式会社
高知石油 株式会社
株式会社 高知前川種苗
株式会社 西四国マツダ 高知支店
小松建設 株式会社
五洋建設株式会社 四国支店 高知営業所
株式会社 サニーフーズ
株式会社 サンシャインチェーン本部
四銀総合リース 株式会社
四国ガス 株式会社 高知支店
四国近代建設 株式会社
四国葬祭 株式会社
四国通建株式会社 高知支店
四国電話工業 株式会社
株式会社 四国ポンプセンター
酔鯨酒造 株式会社
須工とさわ 株式会社
株式会社 角コーポレーション
太平洋産業 株式会社
株式会社 太陽
株式会社 鍛造連
株式会社 ツバメガス
東高電通 株式会社
東洋興産 株式会社
東洋電化工業 株式会社
土佐ガス 株式会社

土佐魚類 株式会社
株式会社 轟組
株式会社 中田建設
中勝建設 株式会社
中澤氏家業 株式会社
株式会社 西山合名
株式会社 日東商事
損害保険ジャパン日本興亜 株式会社
パシフィックソフトウェア開発 株式会社
株式会社 響建設
株式会社 ヒロマツ
株式会社 フジグラン高知
不二電気工業 株式会社
株式会社 本池澤
ミタニ建設工業 株式会社
四国医療サービス 株式会社
医療法人 岡村会 岡村病院
医療法人 協浜会 浜田循環器内科
県庁前クリニック
医療法人 厚愛会 高知城東病院
医療法人 三宮会 三宮心療クリニック
医療法人 新松田会 愛宕病院
医療法人 尚賢会 高知高須病院
医療法人 須藤会 土佐病院
医療法人 武田会 高知鏡川病院
特定医療法人 久会 函南病院
医療法人 おくら会 藤戸病院
医療法人 見元会 見元回生病院
医療法人 恕泉会 内田脳神経外科
医療生活協同組合 高知生協病院
医療法人 ひろせ矯正歯科

[2口]

株式会社 カイセイ
株式会社 シンテック

[1口]

医療法人 伊野部会 高知整形・脳外科病院
きよとお歯科

他、有志5名よりご協力頂きました。

たくさんのおもいやりありがとうございます

♥ ご寄付のお礼

物品の寄付

- 藤原 雅道 様
金一封
- 吟剣詩舞の集い 様
車椅子 1 台
- 上岡・西森土建特定建設工事共同企業体 様
古切手他
- 浜田 佳代 様
金一封、お菓子

社協会員募集！

社協が取り組む様々な事業は、皆様からの会費によって支えられています。社協活動にご賛同いただける方には、賛助会員としてより一層応援していただけますよう心からお願いします。

賛助会員(福祉施設、団体、個人等でご入会いただける方)

会費一口あたり 年額500円

特別賛助会員(会社、事業所等でご賛同いただける方)

会費一口あたり 年額1,000円

社会福祉活動は、皆様の善意に支えられています。内祝・香典返しなど、ご寄付は高知市社会福祉協議会へお願いします。
社協に関して、聞いてみたいことやご意見などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

編集・発行 社会福祉法人高知市社会福祉協議会

〒780-0065 高知市塩田町18番10号 高知市保健福祉センター1F
TEL 088-823-9515 / FAX 088-823-8059

Eメール shakyo@kochi-csw.or.jp
HP <http://www.kochi-csw.or.jp/>
Facebook「ほおっちょけん」もぜひご覧ください！

🔍 ほおっちょけん 🔍 検索